

## NPO法人の活動について ～ パソコン好き集まれ！ ～

本誌2月号で『80歳起業の物語』でNPO（非営利活動法人）とはどういうものかを簡単に紹介しました。高齢社会をどう生きがいを持って過ごせるか。

右図は日本人の5歳毎の人口を積み上げた人口ピラミッドです。少子高齢化が進み今後とも65歳以上の高齢者（シニア）の人口が増加してその比率は30%以上になっていくようです。

政府は2020年の国会に70歳まで企業に雇用するように努力義務や、NPO活動促進

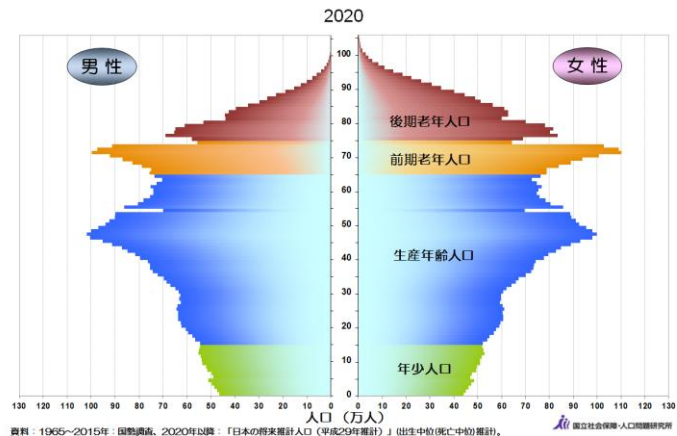
のための資金提供などを義務付ける法案の提出を検討しています。

70歳以上の老後に備えて「生きるために働くしかない」中高年者が増えているのでしょう。同時に高齢者は若い生産者に負担を掛けないように、少なくなる年金を有効に使って健康寿命をいかに延ばして維持していくか、趣味や交流の場への参加に自分のお金を使うことの意義をもっと深く考えていくことが大事でしょう。

NPO法人コミュニティNETひたち(Cnet)の活動を紹介します。NPO法人は政府・自治体や大企業から資金が出ている社団法人などではなく、主にボランティア活動が主体で始まった法人です。行政による施策や企業の収益活動ではカバーできない地域の活性化や社会貢献のために主に活動しています。

サラリーマンが定年退職後、家庭の主婦は専業主婦から解放された後の人生をどのように有意義に過ごすかを考えます。人それぞれの楽しみや特技を持って、個人の情熱や社会的な使命感を持ち続けている人たちがNPOには集まってきています。そのような情熱や使命感が無くなって、単なる趣味と道楽に生きるのもよい人生かもしれません。どちらか選択して生きていくのでしょうか、一番望ましいのは、趣味や道楽に生きながら年を取ってからも世間のお役に立てること、そのような仲間と一緒に協働できることでしょう。

Cnetではパソコンやスマホを使えることを楽しみにする仲間が集まっています。「生きがいは人のお役に立つこと、最大の報酬は相手の笑顔です」は内田芳勲前代表理事の言葉です。



資料：1995～2015年：国勢調査、2020年以降：「日本の将来推計人口（平成29年推計）」（出生中位・死亡中位推計）。国立社会保障・人口問題研究所



図 厚生労働省老健局振興課から発行されている資料より